

みやぎ社保協 FAXNEWS

2024年8月30日 Fri No 1024

「人権としての社会保障制度」 の運動推進を！

〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-5-13
宮城県社会保障推進協議会

Tel 022-223-0566 / Fax 022-223-0977

e-mail miyagisyahokyo@bz04.plala.or.jp

みやぎ高齢者の会 2024年度総会開催 住み慣れた街で暮らし続けるために



8/23（金）みやぎ高齢者問題を考える会（以下、高齢者の会）では2024年度総会を開き17名が参加しました。総会記念学習会では自治研福祉プロジェクトチームの中田氏を迎え「高齢者の権利とゆたかな暮らし」と題し、コロナ禍自粛生活での孤独死・孤立し問題や仙台市「引きこもり調査」内容について講演が行われました。参加者からも、社会的な孤立について考えや意見が出され問題を共有しています。公演後には年次総会が開かれ、運動方針や役員などを採決しました。

宮城県市町村 2024年度国民健康保険料（税） ＜国保は酷保＞県単位化「納付金」に耐えきれず…

引き上げ（7市7町）

仙台市、石巻市、気仙沼市、角田市、岩沼市、栗原市、東松島市、七ヶ宿町、亘理町、山元町、七ヶ浜町、利府町、大和町、美里町

前年度と同じ料率（7市11町1村）

塩竈市、白石市※、名取市、多賀城市、登米市※、大崎市、富谷市、蔵王町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、大郷町、大衡村、色麻町、涌谷町、女川町、南三陸町
※…前年度引き上げた自治体

引き下げ（2町）

松島町、加美町

国民健康保険が市町村単位の運営から都道府県単位の運営（県単位化）に変わってから今年で7年。県が示す「納付金」納入に市町村国保は苦しめられ、被保険者は“払いたくても払えない”状況が深刻化しています。

今年度市町村国保料（税）率では、14市町（7市7町）引き上げとなり、2年連続の引き上げは仙台市、栗原市、利府町の2市1町、今年1万円以上の引き上げとなったのは石巻市、気仙沼市、角田市、東松島市、利府町となっており、＜40歳代夫婦・就学児2人世帯＞で年10万円を超す引き上げになる自治体もあります。また、前年度白石市と登米市では大幅に国保税を引き上げが行われていて、県「納付金」に市町村国保が耐えきれず、国保料（税）率を大幅に引きあげている実態があります。